



令和6年10月31日発行
 東京都立しいの木特別支援学校
 校長 濱渦 孝治
 担当 森 澄美子
 電話 0436-66-2790

第6号
 (学校便り)

創立 55 周年を迎えて

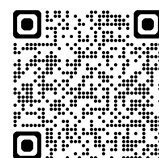
副校長 遠藤 隼

しいの木特別支援学校の創立 55 周年を迎え、児童・生徒、教職員と関係機関の皆様、地域の皆様、そして両施設の卒業生にも御参加いただき、本校の歴史を振り返るとともに、これまで育てていただきました皆様
 に感謝の意を表すために、10月18日に「55周年を祝う会」を開催いたしました。お忙しいところ御出席
 いただきました皆様に改めて御礼を申し上げます。

本校の歴史を振り返りますと、昭和44年5月に、東京都千葉福祉園の施設連携養護学校として開校しまし
 ました。その後、昭和59年には、自閉症の子供への専門的療育を行う自閉症児施設、袖ヶ浦のびろ学園を利用す
 る児童・生徒への指導も開始し、この55年の間に531人が高等部を卒業して社会人となりました。

本校は、開校以来、施設をはじめ関係機関や外部の専門家等との連携を図りながら、一人一人の障害の状
 況等に応じたきめ細やかな教育の充実を図ってまいりました。その成果の一つとして、特に、知的障害を伴
 う自閉症がある児童・生徒のうち、強度行動障害の状態が生じていると思われる児童・生徒への適切な理解
 を踏まえた効果的な指導について、全ての都立特別支援学校において指導の充実を図っていくために、本校
 のこれまでの実践や知見が反映された指導資料が作成されました。

令和7年度からは、都立中野特別支援学校を本校とする分教室として新たな歩みを始めますが、しいの木
 特別支援学校の伝統を受け継ぎ、今後もこれまでと同様に「しいの木だからこその教育」に向けて、確
 実に前進してまいります。今後とも御理解と御協力をお願いいたします。



55周年を祝う会の担当からの記事に掲載されています記念曲「ありがとう」をぜひお聴きください。

本日から令和7年3月31日までの間、右の二次元コードからお聴きいただけます。

防災デー

10月16日(水)に「防災デー」を実施しました。全校で避難訓練をした後、高等部の生徒を中心に、防災学
 習や非常食作り体験、避難所設営訓練などを行いました。防災学習では、タブレット端末を活用し、クイズ形
 式で学習することができました。真剣に考えながらも楽しい雰囲気での学習することができました。防災倉庫か
 ら必要な物品を運ぶ際には、生徒同士で協力して荷物を積んだり、台車で運ぶ様子を見ることができました。
 非常食作りでは食器をラップで覆い、再利用の方法を学びました。実際に食べてみると「おいしい！」とい
 う声も多かったです。楽しみながらも協力して訓練を終えることができました。(文責：田中 耐良)



55周年を祝う会

10月18日(金)に「55周年を祝う会」を行いました。お迎えした方々に高等部総合サービス班が製作した
 「はがきとしおり」、陶芸班が製作した「ソーサーとカップ」に心を込めて記念品としてお渡ししました。小
 学部・中学部が製作した「ガーランド」は、受付と会場内に掲示し、温かい雰囲気となりました。また、記念
 曲「ありがとう」を高等部の音楽の授業を通して曲づくりに挑戦しました。生徒たちが、出会えた仲間や先生
 たちとともにたくさんのことを学んだ本校への感謝の気持ちから、曲名を「ありがとう」にしました。曲のテ
 ーマは、「しいの木ってどんなどころ」を各自が思う風景を歌詞に反映しました。この曲を聞いた来場者から
 「心が温かくなりました」や「しいの木の良いところが現れる曲になりましたね」など温かい言葉を多数い
 いただきました。児童・生徒、教職員、来場者、卒業生が集い、記憶に残る会となりました。(文責：江口 太郎)



11月の予定

| | | |
|----|---|----------------------------------|
| 1 | 金 | 学校運営連絡協議会 |
| 2 | 土 | |
| 3 | 日 | 文化の日 |
| 4 | 月 | 振替休日 |
| 5 | 火 | 身体計測 (小学部) |
| 6 | 水 | 身体計測 (中学部)、避難訓練、笑顔と学びの体験活動プロジェクト |
| 7 | 木 | 中学部3学年修学旅行 身体計測 (高等部) |
| 8 | 金 | 中学部3学年修学旅行 身体計測 (高等部) |
| 9 | 土 | |
| 10 | 日 | |
| 11 | 月 | |
| 12 | 火 | |
| 13 | 水 | 地域貢献活動 |
| 14 | 木 | しいの木集会、安全指導日 |
| 15 | 金 | |
| 16 | 土 | |
| 17 | 日 | |
| 18 | 月 | |
| 19 | 火 | |
| 20 | 水 | |
| 21 | 木 | |
| 22 | 金 | 中学部1・2学年校外学習 高等部1学年校外学習 |
| 23 | 土 | 勤労感謝の日 |
| 24 | 日 | |
| 25 | 月 | |
| 26 | 火 | |
| 27 | 水 | 短縮授業日 (13:50 下校) |
| 28 | 木 | 歯科保健指導 |
| 29 | 金 | 保護者通信発信日 |
| 30 | 土 | |

小学部

たくさんの行事があった、わくわくドキドキする1カ月でした。10月11日には、キッズダムへの校外学習に行ってきました。事前学習で練習してきたお金の支払いや、改札機への切符の投入に、「これ、知ってるよ」と言わんばかりの表情で挑戦している姿が見られました。キッズダムのアスレチック等では、体を思いきり動かして楽しんでいました。

10月25日には、いちほら子ども未来館への体育校外学習に行ってきました。子供たちは、バスに乗るのが楽しくて、車窓からの景色をよく見ていました。未来館の体育館に到着すると、その広さに心を解放されて楽しんでいました。

新たに転入生を1名迎え、小学部は1学級増えました。より充実した学校生活になるよう、これからも楽しく学習ができる環境づくりを行ってまいります。

(文責：森 澄美子)



中学部

10月に転入生が1名入り、より賑やかな学部となりました。秋は音楽行事や運動行事が盛りだくさんですが、先生や友達との行事も楽しめるように学習していきたいと思えます。

秋野菜の収穫ということで、高等部と合同でさつまいもの収穫を行いました。畑まで安心して移動できるようになり、4人揃って畑まで行き、さつまいもを収穫することができました。収穫後に教室で蒸かし芋を味わいながら食べる生徒たちの姿が印象的でした。これから寒い時期を迎えるので、体調面に十分配慮しながら授業や指導を行ってまいります。(文責：山田 麻衣)



高等部

10月8日(火)に卒業生の話聞く会を行いました。スーツ姿で学校に現れた、企業就労した卒業生たちの表情が、今の生活が充実していることを物語っていました。在校時に現場実習で頑張ったことや、現在の仕事の様子など、当事者からの話を在校生にしてくれました。質疑応答では、休日の過ごし方や給料の使い方など赤裸々に語ってくれました。また、就労してからの失敗談とその後の対応なども話してくれました。卒業し学校を離れる事を不安に思う生徒もいますが、社会で懸命に頑張っている卒業生の姿は、とても良いロールモデルになります。社会人生活へのあこがれを抱けるよう支援し、今後も進路への取り組みを続けていきます。(文責：古山 武)